



校内にいない。  
「エレベーターがあれば友達と」  
障害児童が特別支援学校などに在籍せずに健常児と同じ教室で同じ授業を受ける「インクルーシブ教育」を



見ご  
ウやユキモチソ  
ウなど150種  
類以上の山野草  
が地植えや鉢植

庭園でも、ボタンが見ごろ  
となっている。  
写真をもっと  
奈良新聞デジタル

政府は28日付で春の褒章受章者、29日付で叙勲受章者をそれぞれ発表した。

【2面に関連記事】

褒章受章者は665人・団体(うち女性182人)。うち県関係者は男性13人、女性1人だった。

春の褒章 県関係14人

他府県在住の県関係者は2人(同一人が選ばれた。)

春の叙勲 県関係59人

県在住、県関係者を合わせた59人

県関係者の内訳は、科学技術分野の発明・発見や、学術・スポーツ、芸術文化分野で優れた業績を挙げた人に贈られる紫綬褒章が1人、業務に精励し、模範と認められた人に贈られる黄綬褒章が4人(うち女性1人)、教育や社会福祉など公共の利

藍綬褒章 (産業振興功績)

奈良商工会議所副会頭

乾 昌弘さん(63)



「受章はもっと頑張れとの励まし」と笑顔を見せる乾昌弘さん＝奈良市南京終町3の明新社本社

「奈良をもっと盛り上げたい」。観、ツアーを実現した。印刷業「明新社」社長、奈良商工会議所副会頭、奈良市観光協会会長とさまざまな顔を持ちつつ、同じ思いを募らせる。取り組むのは、県経済の発展に直結する観光振興。県観光の課題

観光振興、多角的に

である観光客の滞在時間を延ばすことに心を砕く。自社では県都の中心市街地の社屋の一部を、奈良グッズ販売の土産物店に転換し、ご当地ヒーローも誕生させた。市観光協会会長としては社寺や企業と連携し、特別御朱印や夕刻から夜にかけての拝

「昭和の日」どめたい。フランシス「独立国」このとき、された。「はそれから土」に至つを楽しむの日に昭和のが集中して『オッペン」ながるのも  
2024・4・29  
お見積もい  
お気軽にい